

平成29年度 文部科学省委託事業
「学校における高度な医療的ケア等に対応した校内支援体制充実事業」
成 果 報 告 会 の 御 案 内

1 趣 旨

近年、医療技術の進歩等を背景として、例えば、酸素吸入や人工呼吸器の管理等の特定行為以外の医行為（以下、「高度な医療的ケア」という。）が必要な児童生徒等が、学校において増加しています。本校においても同様の傾向が見られ、平成29年度には、人工呼吸器装着の幼児児童5名が通学しています。

今後も高度な医療的ケアが必要な児童生徒等の増加が見込まれることを鑑みると、学校、教育委員会、医療及び関係機関等の連携・協働によるより高度な医療的ケア実施体制の構築や校内の支援体制の整備・充実を図る必要に迫られています。

こうした状況の中で、本校がモデル校として、「高度な医療的ケア等に対応した安全・安心な実施体制の整備・充実」に取り組んだ研究成果について報告します。

2 テーマ

「高度な医療的ケアを必要とする幼児児童生徒に対応する特別支援学校の安全・安心な医療的ケア実施体制の整備・充実」～主に5つの観点から実践・検証する～

- ① 地域資源の活用とネットワークの構築 ② 人的・物的・質的環境整備
- ③ ニーズ及び実態への適切な対応と合意形成 ④ 授業の充実（指導内容・方法等）
- ⑤ 学級担任等と看護師の役割分担と連携

3 期 日 平成30年2月14日（水）

4 会 場 愛媛県立しげのぶ特別支援学校

〒791-0212 愛媛県東温市田窪2135 TEL : 089-964-2258

5 対 象 特別支援学校等の教職員及び教育関係者等

6 日 程

	8:40	9:20	10:00	11:00	11:40	13:20	15:35	16:40					
受	開	研	移	公	移	研	休	指	昼	シ	休	講	閉
付	会	究	動	開	動	究	憩	導	食	ン	憩	評	会
	行	概		授		協		助		ポ			行
	事	要		業		議		言		ジ			事
		説								ウ			
		明								ム			
	9:00	9:50		10:45	11:30	12:20		15:20		16:35			

7 公開授業 10:00~10:45

高度な医療的ケアを必要とする児童の授業を公開します。（公開当日児童の欠席があった場合は、事前に録画した授業を公開します。）

小学部

学 年	教育課程	学級等	教科等	単元名	場 所
1・2年	知的代替	花A1・2組	生活単元学習	「かいものごっこ」	花A1・2組教室
1年	自活主	花Bグループ	単元活動の指導 (からだ)	「紙にトライ!!」	幼稚部 プレイルーム
2年	自活主	花C1・2組	単元活動の指導 (おはなし)	「大きなかぶ」	花C1・2組教室
5年	自活主	花D3・4・ 5	単元活動の指導 (おはなし)	「おむすびころりん」	多目的ルーム

※知的代替・・・知的障がい特別支援学校の教育課程に代替する教育課程

自活主・・・自立活動を主とする教育課程

単元活動の指導・・・「自立活動を主とする学習グループ」では、自立活動の時間における指導のほか、各教科・領域の一部と自立活動の内容を統合し、よりよい教育活動ができるよう「生活活動の指導」「遊び活動の指導」「課題活動の指導」「単元活動の指導」の四つの学習の単位（指導の形態）を設定し、指導に当たっています。

8 講師等

① 指導助言（公開授業） 愛媛大学教育学部准教授 荻田 知則 先生
愛媛大学大学院教育学研究科准教授 樫木 暢子 先生

② シンポジウム 「今後、高度な医療的ケアを学校でどのように進めていけばよいか」
指定討論者 NPO法人地域ケアさぼーと研究所理事・女子栄養大学非常勤講師 下川 和洋 先生
シンポジスト 愛媛県立子ども療育センター副所長(小児科医) 矢野 喜昭 先生
〃 愛媛大学大学院教育学研究科准教授 樫木 暢子 先生
〃 愛媛県立しげのぶ特別支援学校長 喜安 勝也

③ 講 評 文部科学省初等中等教育局特別支援教育課

9 申込方法

参加御希望の方は、「参加申込書」に御記入のうえ、FAXで申し込んでください。

【申込先】 〒791-0212 愛媛県東温市田窪2135
愛媛県立しげのぶ特別支援学校 医ケア成果報告会係（総務課）
TEL：089-964-2258 FAX：089-964-3496
※ 参加申込は、平成30年1月30日（火）までにお願ひします。

10 弁 当 700円（お茶付き）

御希望の方は、参加申込書に記入をお願いします。

11 宿 泊 各自で手配をお願いします。

12 会場付近略図



13 交通案内

- 松山自動車川内I.Cから ○車で約10分
- 松山自動車道松山I.Cから ○車で約20分
- 伊予鉄道横河原線 ○田窪駅下車、東へ徒歩約5分
- 伊予鉄道バス横河原線 ○志津川停留所下車、南へ徒歩約20分

伊予鉄道横河原線					
<松山市駅>	→	<田窪駅>	<田窪駅>	→	<松山市駅>
7:45	→	8:11	17:04	→	17:28
8:01	→	8:26	17:19	→	17:43

14 本校の概要（平成29年5月1日現在）

本校は、肢体不自由教育(148名)と病弱教育(12名)の併置校で、愛媛県立子ども療育センターに隣接しています。幼稚部から高等部までの幼児児童生徒160名（幼稚部2名、小学部59名、中学部46名、高等部53名）が在籍し、通学生120名、寄宿舎生11名、子ども療育センター生29名で構成されています。通学の方法は、自家用車74名、スクールバス（3コース）43名、単独通学3名です。医療的ケアを必要とする幼児児童生徒は35名で、内、学校看護師が対応するケア生は23名です。

< F A X 用 紙 >

平成29年度 文部科学省委託モデル事業（受託者：愛媛県教育委員会）

「学校における高度な医療的ケア等に対応した校内支援体制充実事業」

成果報告会 参加申込書

所属学校名 （ ） 立 （ ） 学校

職 名	氏 名	昼 食	利用交通機関 自：自家用車 同：自家用車同乗 公：公共交通機関
			自・同・公
			自・同・公
			自・同・公
			自・同・公
			自・同・公

○所属学校ごとに申し込んでください。平成30年1月30日(火)までにFAXでお申込みください。

○昼食（弁当：税込700円）を希望される場合のみ、昼食の欄に○印をご記入ください。（当日支払い。お申し込み後のキャンセルはお断りいたします。）

○利用交通機関の欄に○印をご記入ください。自家用車で来校される方は、誘導に従って校内に駐車してください。

FAX 089-964-3496

愛媛県立しげのぶ特別支援学校 医ケア成果報告会係（総務課） 行